

社会教育の発展のために

～西濃地区社会教育委員表彰～

森部地区在住で社会教育委員の土屋勝司氏が「西濃地区社会教育委員表彰」を受賞されました。

土屋氏は、平成 21 年から現在に至るまで社会教育委員に、また 4 年間社会教育委員長を務められ、幅広い見識と経験を活かし、本町の生涯学習の発展に寄与されました。また、青少年関係にも長年従事され、各務原市の青少年女性課長や少年センター専任補導員、平成 19 年度から現在まで青少年育成推進指導員として、本町の青少年育成町会議等でリーダー性を発揮し、青少年の健全育成にも多大なる貢献をされました。

土屋氏は「これからも子どもたちに声を掛け、笑顔で接することを続けていきたいです。」と述べられました。



▲ 表彰状を手にする土屋勝司氏

スポーツ指導に多大な貢献

～日本スポーツ少年団顕彰伝達表彰～

12 月 7 日（日）神戸町中央公民館で、「平成 26 年度日本スポーツ少年団顕彰伝達表彰式」が行われ、名森野球スポーツ少年団の指導者として長年指導を行っている小川文雄氏が受賞されました。

小川氏は昭和 63 年から現在に至るまで、26 年にわたり名森野球スポーツ少年団の指導者として活躍され、町のスポーツ発展、少年育成に尽力されています。

小川氏は「多くの方のご支援により長きにわたり指導者として務めさせていただき感謝しています。今後も少子化が進む中で、町内のスポーツ少年団の活動をなお一層盛り上げ、指導にあたっていきたいと思えます。」と述べられました。



▲ 表彰状を手にする小川文雄氏

手作りのしめ縄でお正月を！！

～しめ縄作り講習会～

11 月 24 日（月・振）安八町子ども会育成協議会（白木康貴会長）主催の『しめ縄作り講習会』が中央公民館で行われました。

当日は、町内の小学生や保護者ら 43 人が参加。子どもたちはわらを編むことに苦戦しながらも講師の尾崎満廣さんからのアドバイスを受けて、しめ縄を完成させました。子どもたちの思いが込められたしめ縄に見守られながら、各家庭で新しい年を迎えることでしょう。



名森小学校 棚橋 初花 さん

難しかったけれど、教えてもらいながら頑張って作りました。



▲ 尾崎満廣さん（右）からアドバイスを受けてしめ縄作りに挑戦

結神社で良縁成就

～縁むすび赤い糸の作製～

11 月 26 日（水）結神社の総代や地域ボランティアら約 20 人が、新年から販売する『縁むすび赤い糸』を同境内にある結コミュニティセンターで作製しました。

この縁むすび赤い糸は、平成 19 年元旦より販売が開始されてから、年々話題となり、新聞や雑誌で取り上げられるほど大好評。結神社で販売されているお守りや絵馬などの中で一番人気とのこと。

この日は、集まった方が作業を分担しながら約 1,800 個を一つひとつ丁寧に作製しました。縁むすび赤い糸は、始終ご縁がありますようにと 45cm の赤い組み紐を 2 重の円にし、1 点を蝶々結びにして作られています。今回作製した縁むすび赤い糸は、元旦から同神社境内で 1 個 200 円で販売します。



▲ 良縁を願い丹精込めて作製